

山川偉也教授略歴及び著作目録

A BRIEF PERSONAL HISTORY AND WORKS
OF PROF. YAMAKAWA HIDEYA

やま かわ ひで や
山 川 偉 也

YAMAKAWA HIDEYA

桃山学院大学法学部教授

桃山学院大学大学院文学研究科教授

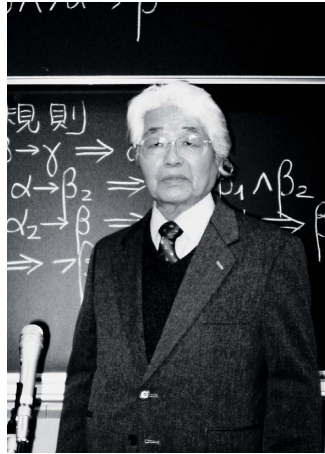
[2008年度（在職最終学年度）担当学科目]

法哲学 論理学

西洋思想史 西洋古典語—ギリシア語

世界市民 国際文化学基礎・特殊研究演習

ヨーロッパ文化学研究



学 歴

1962・3 同志社大学文学部哲学専攻卒業

1964・3 同志社大学大学院文学研究科哲学専攻修士課程修了

1967・3 同志社大学大学院文学研究科哲学専攻博士課程単位取得修了

職 歴

1975・4—1976・3 桃山学院大学経済学部助教授に就任

1976・4—1977・3 教務委員，人事委員（1年間）

1977・4— 経済学部教授に昇任

1979・4—1981・3 一般教育委員（2年間）

1981・4—1982・3 教務委員会次長，人事委員（1年間）

1982・10—1983・3	特別研修員（ギリシア，アテネ大学客員教授）
1983・4—1984・3	教務委員，教職課程委員（1年間）
1985・7—1986・3	総合講座制度検討委員（1年間）
1986・4—1989・3	文学部増設準備委員（3年間）
1986・4—1987・3	教務委員（1年間）
1987・4—1987・9	特別研修員（国内）
1988・4—1989・3	教務委員（1年間）
1989・4—	文学部教授に就任
1989・4—1991・3	一般教育部長，大学評議員，法人評議員（2年間）
1989・4—1994・3	文学部設置事務処理委員会委員（4年間）
1989・4—1990・2	桃山学院建設委員（1年間）
1989・4—1990・3	人権委員会委員長（1年間）
1991・4—1993・3	文学部長，法人評議員，大学評議員，不利益回復措置委員（2年間）
1992・4—1993・3	法人理事，自己評価検討委員（1年間）
1993・4—1994・3	特別研修員（アテネ大学哲学部客員教授）
1995・4・15	20年以上永年勤続者として表彰される
1995・4—1997・3	社会教育センター長，大学評議員（2年間）
1995・11—	エクステンション事業プロジェクトチーム委員
1997・4—1999・3	大学自己評価委員会委員（2年間）
1998・4—2000・3	大学評議員（2年間）
2001・4—2002・3	大学評議員（1年間）
2002・4—	法学部教授に就任
2002・4—2004・3	大学評議員，国庫助成委員会委員（2年間）
2002・4—2003・3	自己評価委員会委員（1年間）
2003・4—2004・3	自己評価委員会委員長（1年間）

- 2004・4—2006・3 大学院文学研究科長，大学評議員，大学院委員会委員（2年間）
- 2007・4—2008・3 特別研修員（国内）
- 2008・4—2009・3 特別研修員選考委員

学 位

- 1962・4 文学士（同志社大学）
- 1964・4 文学修士（同志社大学）
- 1997・7 名誉哲学博士（アテネ大学）

賞 罰

- 1988・8・31 Honorary Citizen of Pythagorion, Samos, Greece
ピュタゴリオン（サモス，ギリシア）名誉市民の称号を授与される。
- 1991・8 Diploma of Pythagorion, Samos, Greece
ギリシア哲学ならびに文化への寄与に対してピュタゴリオン市より文化功労賞を授与される。
- 1993・7 Honorary President of the International Association for Greek Philosophy
国際ギリシア哲学協会名誉会長に就任—現在に至る。
- 1997・7 Diploma of Lepreaston, Olympia, Greece
オリュンピア・レプレアストス市より文化功労賞を授与される。
- 1997・7・3 Honorary Doctor of Philosophy, University of Athens, Greece
アテネ大学理事会定例審議事項外議題第5項目として名誉哲学博士号授与の決定がなされ，7月13日に公布される。

1998・3・11アテネ大学ディモプロス学長より、1997年7月3日理事会において山川偉也に名誉哲学博士号を授与する決定がなされたこと、1998年4月29日に名誉哲学博士号授与式を行なうことになった、との通知あり。1998・4・29アテネ大学儀典堂において名誉哲学博士号授与式が行なわれる。

同会場において、「留まるものと過ぎ去るもの」(Τὸ μόνιμο καὶ τὸ παρερχόμενο) という題目での記念講演を行なう。

所 属 学 会

1961～現在	同志社哲学会会員
1964～現在	日本西洋古典学会会員
1975～1993	日本科学史学会会員
1979～1997	一般教育学会会員
1997～現在	大学教育学会（一般教育学会改称）会員
1988～現在	International Association for Greek Philosophy 会員
1995～現在	日本科学哲学会会員
2000～現在	International Plato Society 会員
2003～現在	International Symposium of Greek Philosophy 会員

代表者を務めた共同研究プロジェクト

1979.4～1983.3	言語の本質についての総合的研究
1989.4～1992.3	ことばと論理（Ⅰ）—その歴史的・総合的研究—
1992.4～1995.3	ことばと論理（Ⅱ）—その歴史的・総合的研究—
1995.4～1998.3	ことばと論理（Ⅲ）—その比較文化的・言語哲学的研

究—

1998.4～2001.3 ことばと論理（Ⅳ）—その比較文化的・言語哲学的研究—
究—

2001.4～2004.3 真・善・美の総合的研究

2005.4～2008.3 世界市民の論理と倫理—世界市民教育に向けて—

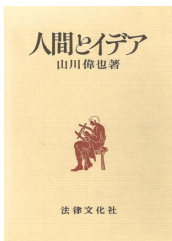
著 作 目 録

著 書（単著）

1964.4(01)25 [詩集]『落葉する帆柱の下に』へるめす書房（私家版）pp. 52. 001

1967.8(01)28 [詩集]『夏』へるめす書房（私家版）pp. 28. 002

1977.9(01)38 『人間とイデア』法律文化社. pp. 368. ISBN3010-107021-7729.



もくじ／まえがき

第一部 人間

一 ルートヴィッヒ・フォン・ベルタランフィの一般システム理論／二 現代における人間の問題／三 自己自身であるということ—デカルト的省察／四 [附録] ヤーコブ・フォン・ユクスキュル／ゲオルク・クリサート著『生物から見た世界』[日高敏隆・野田保之訳] 書評

第二部 イデア

一 第三の人間／二 A・シュパイザー『パルメニデス注釈—プラトン弁証法の研究—』についての覚書／三 G・ヴラストスと第三人間論—‘The First Regress Argument in *PRM*, 123A1-b2’ 1969, in *Platonic Studies*, 003

1973 の批判—／四 [附録] アンデルス・ヴェドベリ
『プラトンの数理哲学』日本語版序文／五 アンデル
ス・ヴェドベリとイデア論の形式化／あとがき

1986. 12(01)47



『ギリシア人の哲学と世界観』玉川大学出版部 pp.
362. ISBN4-472-07781-7 C3010.

目次／序論

第一部 古代ギリシア人の世界観

一 文化の論理としてのアナログア／二 古代ギリ
シアの流血儀礼

第二部 エレア学派の哲学と数学

一 《始原》の歌—パルメニデスの序歌／二 ギリ
シア演繹数学の起原

第三部 イデア論の基本的問題をめぐる三つの対話

第一の対話 I 『国家』篇五九七C～D における
「寝椅子のイデア」／II 『パルメニデス』篇におけ
る「第三人間」論／III プラトンのイデア文法 228
第二の対話 I 「第三人間」論と意味論的パドッ
クス／II イデアの離在性と同一性／III プラトン
の言語階型理論／IV 『ソフィステス』における《異》
のイデアとイデアの自己分有

第三の対話 I συμπλήκη εἰδῶν をめぐる問題提起／
II 《プラトンの切断》とイデア論の意味論的側面／
III 藤沢論文—その主旨／IV 藤沢論文の問題点を
めぐって／V 「分有」論か「範型」論かの二者択
一は正しいか(1) VI 「分有」論か「範型」論か
の二者択一は正しいか(2)／VII 『ティマイオス』
篇におけるコーラ(χώρα)の問題(1)／VIII 『ティ
マイオス』篇におけるコーラ(χώρα)の問題(2)／
IX 『ソフィステス』篇における「最も重要な類」／

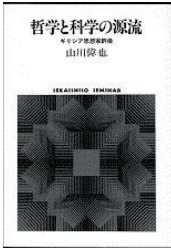
X 虚偽言明とイデアの分有

004

あとがき／収録論文初出／参考文献／索引

1987.5(01)48

『哲学と科学の源流』世界思想社 pp. xiii+278.



ISBN4-7907-0323-1.

(『古代ギリシアの思想』講談社学術文庫の原版

プロロゴス／1 コスモスからの出発／2 ミレトスの眺望／3 タレスとその後継者たち／4 ピュタゴラスとその学徒たち／5 クセノファネスとヘラクレイトス／5 パルメニデスの挑戦／7 ゼノンの逆理と多元論者たちの応答／8 ソフィストとソクラテス／9 プラトン—政治思想とイデア論／10 アリストテレス—存在・自然・人間／11 終章／

005

パルメニデスの故郷—「あとがき」に代えて 注・索引・地図

1989.8(01)50

[詩集]『念珠と車輪』へるめす書房（私家版）



pp. 100.

目次 三重の殻

偈十 渡河

偈一 馬頭観自在菩薩

拾遺 魂＝感覚器

偈二 如意輪観自在菩薩

夕陽

偈三 愛染明王

未来からの影

偈四 弥勒菩薩

氷雨

偈五 阿修羅

師よ

偈六 不動明王

惜別の辞—反歌

偈七 聖林寺十一面観自在菩薩

のうぜんかつら

偈八 ともしびの輪

子守唄のかわりに

006

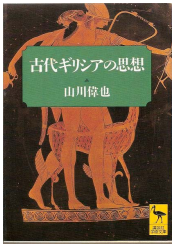
偈九 念珠と車輪

あとがき

1993.5(01)54

『古代ギリシアの思想』講談社学術文庫 pp. 460.

(『哲学と科学の源流』世界思想社の改訂増補版)



ISBN4-06-159075-8.

目次／まえがき／プロロゴス

1 コスモスからの出発／2 ミレトスの眺望／3 タレスとその後継者たち／4 ピュタゴラスとその学徒たち／5 クセノファネス／6 ヘラクレイトス／7 パルメニデスの挑戦／8 ゼノンの逆理／9 多元論者の登場／10 ソフィストとソクラテス／11 プラトン—政治思想とイデア論／12 アリストテレス—存在・自然・人間／エピロゴス（終章）

007

パルメニデスの故郷／注／年表・地図・参考文献・索引

1996.2(01)57

『ゼノン—4つの逆理』講談社 pp. 302. ISBN4-06-206400-



目次

第一章 4つの逆理

第二章 飛ぶ矢は飛ばず

第三章 アキレスは走った、が走らなかった

第四章 多の本性

第五章 パスカルの眼

008

第六章 エレア学派と現代思想

エピロゴス—アキレスとその影 234

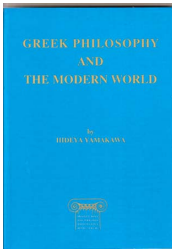
注／参考文献／あとがき

1998.4(01)59

Greek Philosophy and the Modern World, Studies in Greek Philosophy Series, International Center for Greek Philosophy and Culture, pp. 184. ISBN-960-7670-20-5.

Contents

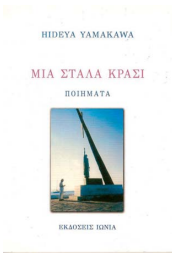
Meditation on Philosophy/2. Heraclitus and Chuang-tzi:



A Dialogue on the Unity of Opposites between East and West/ 3. *Reductio ad absurdum*/ 4. The Mathematical Structure of Zeno's Paradoxes of Motion/5. Henri Bergson and Zeno of Elea/6. Natural and Non-natural Aspects of Modern medical Practices from the Hippocratic and Traditional Greek Viewpoint/7. On the Notion of Participation in Plato's theory of Forms/8. Aristotle's Theory of Justice and the Modern World Selected Bibliography/General Index/Index of Greek Words

009

2004. 5 (01) 65



MIA STALLA KRAZI, Ionia Publications, International Association for Greek Philosophy & International Center for Greek Philosophy and Culture, pp. 30. ISBN960-7670-45-0.

ΠΕΡΙΕΧΟΜΕΝΑ

ΠΡΟΛΟΓΣ/1. ΜΙΑ ΣΤΑΛΑ ΚΡΑΣΙ/2. ΤΑ ΤΡΙΓΟΝΙΑ/ 3. ΣΤΗ ΣΑΜΟ/ 4. ΣΑΛΙΓΚΑΡΙ/ 5. ΔΙΑΛΟΓΟΣ ΤΖΙΤΖΙΚΙΩΝ/ 6. Σ'ΕΝΑ ΚΑΦΕΝΕΙΟ ΣΤΗΝ ΚΩ/ 7. ΣΤΗΝ ΑΚΠΟΛΗ ΤΗΣ ΘΕΣΣΑΛΟΝΙΚΗΣ/ 8. ΗΑΛΗΘΕΙΑ/ 9. ΣΤΟ ΠΥΘΑΓΟΡΕΙΟ/ 10. ΣΤΗ ΡΟΔΟ/ 11. ΓΑΙΔΟΥΡΑΓΚΑΘΟ

010

2008. 1. (01) 69



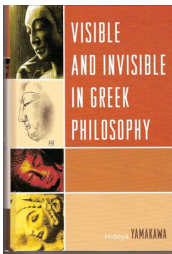
『哲学者ディオゲネス—世界市民の原像』講談社学術文庫 pp. 500. ISBN978-4-06-159855.

目次

序章 「世界市民」の原像としてのディオゲネス／第一章 「ディオゲネス伝」読解のために／第三章 シノペー通貨変造事件当日／第四章 通貨変造事件直前・直後の顛末／第六章 狂ったソクラテス／第七章 デイオゲネスとアレクサンドロス大王／第八章 ポリ

ス的動物と「獣」のアナログア／第九章 ディオゲネ
 スの奴隷制批判／第十章 自足して生きる／第十一
 章 アリストテレスの正義論／第十二章 世界市民へ 011
 の道／終章 世界市民主義の地平 あとがき／参考
 文献
 「ディオゲネス伝」逸話・トピック対照表／人名索引
 500

2008. 2. (02) 69



Visible and Invisible in Greek Philosophy, University
 Press of America. pp. xxii+355. ISBN-13: 978-0-
 7618-3953.

Contents

Acknowledgments

Introduction

Part I Presocratics Part II Eleatica

Part III Plato's Metaphysics

Part IV Aristotle versus Diogenes of Sinope 012

Part V Three Dialogues on Greek Philosophy Bibli-
 ography

Index/About the Author

著 書（共著）

2000.6(01) 61



『論理開眼—事物ノ理ヲ論ラフ学ヒトシテノ論理
 学』（清水真一との共著）世界思想社 pp. 170.
 ISBN4-7907-0821-7.

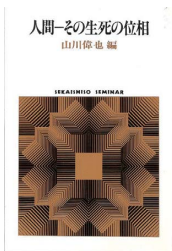
013

《もくじ》／まえがき（山川）／第1章 晴れてあつい
 日曜日（山川）／第2章 「筋違い」ということ（山
 川）／第3章 反対・小反対・矛盾（清水）／第4章
 「事・物ノ理ヲ論ラフコトノ学ヒ」（山川）／第5章

「理」ということ（山川）／第6章 宮大工西岡常一の言葉—理を見分けるということの大切さ—（山川）／第7章 論理的含意について（山川）／第8章 命題論理, その基本（清水）／第9章 恒真命題（清水）／第10章 理由を求めることはつねに合理的であるとはかぎらない（山川）／第11章 推論規則（清水）62
第12章 定言命題（清水）／第13章 直接推論（清水）／第14章 定言三段論法（清水）／第15章 ルイス・キャロルの論理学（清水）／第16章 格子図と「大抵命題」（清水）／第17章 遡行的推理（1）—古名刀の再現（山川）／第18章 遡行的推理（2）—医学的診断と探偵術（山川）／第19章 診断の理（山川）／第20章 公理系における演繹推論と《逆向き推論》の効用（山川）／第21章 ‘knowing how’ と ‘abduction’（山川）／第22章 ‘abduction’ と ‘tacit knowing’（山川）／第23章 イソップ寓話とダニ（山川）／第24章 道具連関（山川）／第25章 論理空間と世界（山川）／引用・参考文献一覧（山川）／あとがき（山川）／索引

著 書（編著）

1988.5(01)49



『人間—その生死の位相』（山川偉也編）世界思想社 pp. 270. ISBN4-7907-0336-3.

014

目次／序論 人間—その生死の位相（山川偉也）／Ⅰ 生と死の現実 1 終末期から生と死を省察する（谷嘉代子）／2 生老病死（中元藤茂）／3 臓器移植が現代に問いかけるもの（北村信夫）／4 「生きていること」の生理学的仕組み（松浦道夫）／5 脳の死は心の死を意味するか（山鳥重）／6 希望と絶望のはざままで（永津

誠)／7 孤独と放置の中での生と死 (生瀬克己)／8 海の死, 山の死, そして人間の死 (飯島伸子) II 生と死の思想 9 人はなぜ弔いの鐘を鳴らすのか (岩津洋二)／10 戦争と死 (尾川正二)／11 靖国の英霊—日本近代の戦争と死 (松浦玲)／12 朝鮮人の死観と「恨」の物語 (金学鉉)／13 ソクラテスの死—あるいはプラトン『パイドン』篇における「死の練習」(K・ブドウリス著・山川偉也訳)／14 わたしの死—エピクロスの場合 (山川偉也)／15 イエスの生・イエスの死 (滝沢武人)／16 核時代の生と死 (後藤邦夫)／17 死の教育から生の教育へ (竹中暉雄)／文献目録／あとがき (山川偉也)

1990.4(01)51



『古代地中海世界三千年の旅』へるめす書房。(桃山学院大学補助金による出版) pp.294.

015

目次

プロローグ (山川)／アテネ—アクロポリスを中心に (山川)／アテネのタベルナ (赤瀬)／パルテノン (岡本千加)／アテネのアゴラとソクラテス (山川)／アテネの誘惑 (芦高)／デルフォイのアポロンとその神託 (山川) デルフイの白き遺構 (野末)／スパルタからオリュンピアへ (山川)／オリュンピア (岡本)／ ナウプリオンの手招き (芦高)／クレタで暮れた (赤瀬)／クノッソス宮殿 (岡本)／ガラタ橋のほとりで (赤瀬)／雨のガラタ橋 (野末)／トロイ物語 (山川)／ベルガマ—古代ペルガモン (山川)／アスクレピエイオンのささやき (芦高)／ミレトス—タレスの声 (山川)／プリエネ (山川)／エフェソス (山川)／クラロス—アポロンの聖域とその神託 (山川)／テオス—イオニアの芸能人ギルド都市 (山川)／イズミールのロカンタで

(赤瀬)／パレルモの市街で (赤瀬)／パレルモ空間
(野末)／アグリジェント(岡本)／アクラガスのエムペ
ドクレス(山川)／セリヌスに寄せる七連七句(山川)／
セリヌンテの微笑 (芦高)／セリヌンテ (セリヌス)
(山川)／ローマ見聞録 (赤瀬)／ギリシア・トルコ・
イタリア三国食べ物比較ノート (赤瀬)／あとがき
(山川)

2009.3(01)70

『鼎談 エレアのゼノン』 桃山学院大学研究叢書
26

016

まえがき

第一話 平井啓之

第二話 村田 全

第三話 山川偉也

注

解題—あとがきを兼ねて—

訳 書 (単)

1975.3(01)36



アンドレアス・シュパイザー『プラトン弁証法の
研究—「パルメニデス」注釈』(A. Speiser, *Ein
Parmenideskommentar*, Studien zur Platonischen
Dialektik, K.F. Koehler Verlag / Leipzig. 1937) 法
律文化社, pp. 213. 3010-207022-7729.

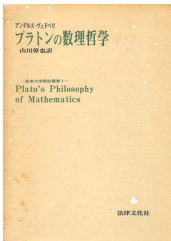
017

目次／

まえがき／序論／対話篇の概要／解釈試論／概観／第
一仮定 絶対的—／第二仮定 一は存在する／第三仮
定 一は存在するとともに存在しない／第四仮定 存
在する一と結合した他のものども／第五仮定 一から
切り離された他のものども／第六仮定 存在と結合し

た存在しない—／第七假定 一切の存在から切り離された—／第八假定 存在しない—と結合した他のものども／第九假定 存在しない—から切り離された他のものども／古代の『パルメニデス』注釈について／訳注／解題

1975.2(02)36



A・ウエドベリ 『プラトンの数理哲学』法律文化社. pp. vi+214.

(A. Wedberg, *Plato's Philosophy of Mathematics*, Almqvist & Wiksell, Stockholm, 1955.) 3010-107018-7729.

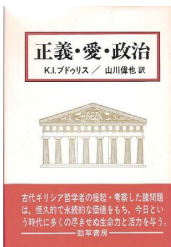
018

目次／謝辞／凡例／日本語版への序文

まえがき／第Ⅰ章 問題／第Ⅱ章 プラトンと数学／第Ⅲ章 イデア論／第Ⅳ章 幾何学の哲学／第Ⅴ章 算術の哲学／付論A プラトンの幾何学の哲学についてのアリストテレスの分析／付論B 対話篇にみられる幾何学の主題／付論C プラトンの算術の哲学についてのアリストテレスの分析／付論D 対話篇にみられる数／

原注／訳者解説／海外書評紹介／訳者あとがき

1991.2(01)52



K・I・ブドウリス 『正義・愛・政治』(K. I. Boudouris, *Δικαιοσύνη, Αγάπη και Πολιτική*.) 勁草書房 pp. 196. ISBN4-326-15246-X.

019

目次

序文

ヘラクレイトスと政治—政治の弁証法的構想— 1

ヘラクレイトスと自己認識

プラトンにおけるエロスと教育 (パイデア)

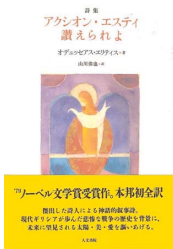
正義と倫理—共同体と個人, プラトンからロールズ

まで

ヒーメロスの形而上学

訳者解説／(訳者) あとがき

2006. 10(01) 67



オデュッセアス・エリティス『アクション・エステイ 讀えられよ』

Οδυσσεάς Ελύτης, *TO AΞΙΟΝ ΕΣΤΙ*, Η Δέκατη τρίτη έκδοση, Ίκαρος Εκδοτική Εταιρία, Αθήνα. 1980, 人文書院 pp. 190 ISBN4-409-13030-7 C1098.

020

目次

凡 例

創世記

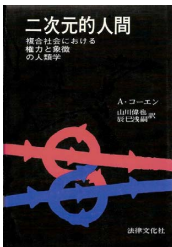
受難曲 讀えられよ詩句注釈

解題

あとがき／詩句索引

訳 書 (共)

1976. 6(01)37



A・コーエン『二次元の人間—複合社会における権力と象徴の人類学』(Cohen, *Two-dimensional Man*, An essay on the anthoropology of power and symbolism in complex society, University of California Press. 1974.) (辰巳浅嗣と共訳) 法律文化社. pp. xxiii+251. 3010-207029-7729.

021

目 次

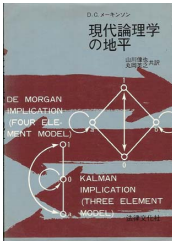
凡例／まえがき (山川)

第一章 序論—現代社会における奇怪なものと神秘—
(山川)

第二章 権力関係と象徴行為 (辰巳)

第三章	政治と象徴の相互依存の弁証法（山川）
第四章	政治的人間と象徴的人間（辰巳）
第五章	集団組織下の象徴戦略（山川）
第六章	「見えない」組織—若干の事例研究—（辰巳）
結論	—象徴行為と成層の政治学—（山川）
	訳注・参考地図・訳者あとがき・（山川）
	参考文献・事例索引・人名索引

1979.4(01)40



D・C・メーキンソン『現代論理学の地平』（D.C. Makinson, *Topics in Modern Logic*, Methuen & Co. Ltd., 1973.）（丸岡英之との共訳）法律文化社 pp. 164. 3010-117006-7729.

022

目次

まえがき（山川）

第1章	真理関数的論理学のいくつかの側面（山川）
第2章	修正された含意関係／第3章 量化論理学のいくつかの側面（山川）
第3章	論理学への直観主義的アプローチに関する摘要（山川）
第4章	論理学への直観主義的アプローチに関する摘要（山川）
第5章	論理学から集合論へ（丸岡）
	練習問題の解答（丸岡） 読書案内（丸岡）
	訳者あとがき（山川） 索引

句集・歌集・詩集 編纂

1959.5(01)20	『火山帯』Ⅰ. 火山帯同人社.	023
1960.6(01)21	『火山帯』Ⅲ. 火山帯同人社.	024
1972.8(01)33	『山川ウメ子歌集 花だより』へるめす書房（私	

- 家版) pp. 54. 025
1995. 10(01)56 『美馬其翠句集 忍び装束』へるめす書房(私家
版) pp. 124. 026

論 文(単著)

- 1962(01)23 「プラトン『ティマイオス』篇における空間 $\chi\acute{o}\rho\alpha$
の概念」(The Concept of $\chi\acute{o}\rho\alpha$ in Plato's *Timaeus*)
『同志社哲学』vol. 7. 027
- 1968(01)29 「プロティノスの悪論」(Plotinus' Approach to the
Problem of Evilness)『同志社哲学』vol. 13. [27/
230] 028
- 1969(01)30 「第三の人間あるいは無限背進について: プラト
ン『パルメニデス』篇の一解釈(上)(ΤΡΙΤΟΣ
ΑΝΘΡΩΠΙΟΣ)」桃山学院大学総合研究所『人文科学
研究』(*The Journal of human sciences*, St. Andrew's
University) Vol. 6, No. 2. pp. 1-50. 029
- 1971(01)32 「ルードヴィヒ・フォン・ベルタランフィの一般シ
ステム理論(L. von Bertalanffy's General System
Theory)」桃山学院大学総合研究所『人文科学研究』
(*The Journal of human sciences*, St. Andrew's Univer-
sity) Vol. 7, No. 1.2. pp. 19-60. 030
- 1971(02)32 「イデアと数—Aristotle's *De Anima* 404b16-27」
(Ideai and Numbers-Aristotle *De Anima* 404b16-27)
『阪南論集』(*Hannan Ronshu*, The Society of Hannan
University), vol. 4. 1-2. 031
- 1971(03)32 「ゼノンの逆理と連続体」(Zeno's Paradoxes against

	Motion and the Problem of Continuity) 同志社大学『文化学年報』 vol. 20.	032
1972(01)33	「生成の場」(The Place of Generation) 『阪南論集』(<i>Hannan Ronshu</i> , The Society of Hannan University), vol. 5. 1-2.	033
1973(01)34	「ロゴスとテクネー (Ⅰ)」(Logos and Techne) 『阪南論集』(<i>Hannan Ronshu</i> , The Society of Hannan University), vol. 9.2.	034
1973(02)34	「現代における人間の問題」(Contemporary Problems concerning the Human-beings), 『阪南論集』(<i>Hannan Ronshu</i> , The Society of Hannan University), vol. 7.1.	035
1974(01)35	「H. ファイグルの心身同一説についての対話形式による若干の論評」(On H. Feigl's Mind—Body Identity Theory), 『阪南論集』(<i>Hannan Ronshu</i> , The society of Hannan University), vol. 10.1.	036
1974(02)35	「自己自身であるということ—デカルト的省察をめぐって—」(Cartesian Meditation on the Self-identity) 『阪南論集』(<i>Hannan Ronshu</i> , The Society of Hannan University), vol. 9.4.	037
1975(01)36	「ロゴスとテクネー (Ⅱ)」(<i>Logos and Techne</i>) 『阪南論集』(<i>Hannan Ronshu</i> , The Society of Hannan University), vol. 10.6.	038
1975(02)36	「A. Wedberg のイデア論解釈 (A. Wedber's Interpretation of Theory of Forms)」桃山学院大学総合研究所『総合研究所報』(St. Andrew's University, <i>Bulletin of Research Institute</i>), Vol. 1, No. 1, pp. 37-47.	039

- 1976(01)37 ‘On the Notion of Participation in Plato’s Theory of Ideas,’ 『阪南論集』 (*Hannan Ronshu*, The Society of Hannan University), vol. 11.4. 040
- 1977(01)38 「A・シュパイザー『パルメニデス注釈—プラトン弁証法の研究』についての覚書 (A Remark on A. Speiser, *Parmenideskommentar, Studien zur Platonischen Dialektik*, K. F. Köler Verlag/Leipzig 1937); 『人間とイデア』 pp. 205-227. 041
- 1977(02)38 「G. Vlastos と第三人間論: “The First Regress Argument in *PRM.* 132A1-B2” 1969, in *Platonic Studies*, 1973. の批判 (A Critical Review of G. Vlastos’ Formalization of the *TMA* in Plato’s *Parmenides* 132A1-B2.)」 桃山学院大学総合研究所『人文科学研究』 (*The Journal of human sciences*, St. Andrew’s University) Vol. 11, No. 10. pp. 1-42. 042
- 1977(03)38 「イデアと同一性をめぐる対話 (I): Plato, Rep. 597C1-D3 を端緒に (A Dialogue on Plato’s Conception of the Idea and its Identity: Rep. 597C1-D3)」 桃山学院大学総合研究所『人文科学研究』 (*The Journal of human sciences*, St. Andrew’s University) Vol. 12, No. 2. pp. 45-88. 043
- 1977(04)38 「神話 (I) (MYTHOS)」 桃山学院大学総合研究所『キリスト教論集』 (*The St. Andrew’s University Journal of Christian studies*) Vol. 13, pp. 53-107. 044
- 1979(01)40 「自然と人間」 (飛田就一編『知性の探求』法律文化社, pp. 267-297 所収) 045

- 1979(02)40 「権威と信仰の下に」(飛田就一編『知性の探求』法律文化社, pp. 95-116 所収) 046
- 1979(03)40 「イデアと同一性をめぐる対話〔Ⅱ〕: Plato, Rep, 597C1-D3 を端緒に (A Dialogue on Plato's Conception of the Idea and its Identity: Rep. 597C1-D3 (Part II)」桃山学院大学総合研究所『人文科学研究』(*The Journal of human sciences*, St. Andrew's University) Vol. 15, No. 1. pp. 51-81. 047
- 1979(04)40 「Á. Szábo のギリシア演繹数学＝エレア起原説をめぐる若干の問題点」(Some Problems of Á. Szábo's Hypothesis on the Formation of Greek Deductive Mathematics) 日本科学史学会『科学史研究』(*Kagakushi Kenkyu*) Ⅱ期18巻 No. 129. 048
- 1982(01)43 「条件文についての古代の論争: メガラ・ストア論理学の理解のために (Ancient Controversy on the Nature of Conditional)」桃山学院大学総合研究所『総合研究所報』(St. Andrew's University, *Bulletin of Research Institute*) Vol. 8, No. 1 pp. 1-14. 049
- 1983(01)44 「パルメニデスのルート: パルメニデス研究Ⅰ(上) (The Route of Parmenides)」桃山学院大学総合研究所『人文科学研究』(*The Journal of human sciences*, St. Andrew's University) Vol. 19, No. 3. pp. 13-40. 050
- 1983(02)44 「新たな時代の大学教育を求めて」(For the Reformation of the University Education in the New Age)『全国私立大学白書』国庫助成に関する全国私立大学教授会連合 051

- 1984(01)45 「パルメニデスのルート：パルメニデス研究Ⅰ（下）
（The Route of Parmenides）」 桃山学院大学総合研究
所『人文科学研究』（*The Journal of human sciences*,
St. Andrew's University） Vol. 20, No. 1. pp. 39-66. 052
- 1984(02)45 「文化の論理としてのアナログア（上）：ギリシア・
ヨーロッパ的人間観のマトリクス（Analogia als
Logik der Kultur）（Ⅰ）」 桃山学院大学総合研究所
『社会学論集』（*St. Andrew's University sociological re-
view*） Vol. 17, No. 2. pp. 159-185. 053
- 1984(03)45 「エイコーンとアイデアー序説：ヨーロッパ形而上学
の読み替えのために（*EIKON KAI IDEA*）」 桃山学院
大学総合研究所『人文科学研究』（*The Journal of
human sciences*, St. Andrew's University） Vol. 20, No.
2. pp. 1-14. 054
- 1984(04)45 「文化の論理としてのアナログア（下）：ギリシア・
ヨーロッパ的人間観のマトリクス（Analogia als
Logik der Kultur, (Ⅱ）」 桃山学院大学総合研究所
『社会学論集』（*St. Andrew's University sociological re-
view*） Vol. 18, No. 1. pp. 101-127. 055
- 1985(01)46 「古代ギリシアの流血儀礼Ⅰ：動物供犠，ファルマ
コス，殺人による流血とその浄め（The Ritual of
Purification by the Shedding of Blood in Early Greek
ReligionⅠ）」 桃山学院大学総合研究所『社会学論集』
（*St. Andrew's University sociological review*） Vol. 19,
No. 1. pp. 31-60. 056
- 1985(02)46 「古代ギリシアの流血儀礼Ⅱ：動物供犠，ファルマ

- コス, 殺人による流血とその浄め (The Ritual of Purification by the Shedding of Blood in Early Greek Religion II) 桃山学院大学総合研究所『社会学論集』 (*St. Andrew's University sociological review*)」 Vol. 19, No. 2. pp. 141-170. 057
- 1986(01)47 「専門教育と一般教育の総合」 (For the Integration between Special & General Education) 一般教育学会『一般教育学会誌』 (*Journal of the Liberal and General Education Society of Japan*), vol. 8.1. 058
- 1986(02)47 「イデアと同一性をめぐる対話Ⅲ上 (A Dialogue on Plato's Conception of the Idea and its Identity (1))」 桃山学院大学総合研究所『人文科学研究』 (*The Journal of human sciences*, St. Andrew's University) Vol. 22, No. 1. pp. 49-83. 059
- 1987(01)48 「イデアと同一性をめぐる対話Ⅲ下 (A Dialogue on Plato's Conception of the Idea and its Identity (2))」 桃山学院大学総合研究所『人文科学研究』 (*The Journal of human sciences*, St. Andrew's University) Vol. 22, No. 2. pp. 25-60. 060
- 1987(02)48 'Meditation on Philosophy,' 桃山学院大学総合研究所『人文科学研究』 (*The Journal of human sciences*, St. Andrew's University) vol. 23.1. 061
- 1987(03)48 'Διαλογισμοί περί Φιλοσοφίας', *ΕΛΛΗΝΙΚΗ ΘΙΛΟΣΟΦΙΚΗ ΕΠΙΘΕΩΠΗΣΗ* 4, University of Athens. pp. 305-314. 062
- 1988(01)49 「脳死時代の生死の位相」 (The Aspects of Life and

- Death in the age of Brain-death) 奈良県医師会医学会『奈良県医師会医学会年報』 vol. 1. 063
- 1989(01)50 「一般教育の核としての人権教育」(The Human-right Education as a Key-stone of General Education) 一般教育学会『一般教育学会誌』(*Journal of the Liberal and General Education Society of Japan*), vol. 11.2. 064
- 1989(02)50 ‘Aristotle’s Theory of Justice and the Modern World,’ in Boudouris (ed.), *On Justice*, Plato’s and Aristotle’s Conception of Justice in Relation to the Modern and Contemporary Theories of Justice, Greek Philosophical Society, Athens., pp. 482-494. 065
- 1989(03)50 ‘Heraclitus and Chuan-tzi, A Dialogue on the Unity of Opposites between East and West,’ in Boudouris (ed.), *Ionian Philosophy*, International Association for Greek Philosophy., pp. 417-431. 066
- 1989(04)50 ‘Heraclitus and Chuan-tzi—A Dialogue on the Unity of Opposites between East and West, A Revised Version,’ 桃山学院大学総合研究所『人文科学研究』(*The Journal of human sciences*, St. Andrew’s University) Vol. 25, No. 1. pp. 31-55. 067
- 1990(01)51 「人工知能時代のソクラテス (Socrates in the Age of Artificial Intelligence)」 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(*Intercultural studies*, St. Andrew’s University), Vol. 3, pp. 39-77. 068
- 1991(01)52 ‘Socrates in the Age of Artificial Intelligence,’ in *The Philosophy of Socrates*, Boudouris (ed.), International

	Association for Greek Philosophy., pp. 380-389.	069
1991(02)52	‘ΖΗΝΩΝ ΠΥΘΑΓΟΡΙΖΕΙ’ 桃山学院大学総合研究所 『総合研究所報』 (<i>St. Andrew's University, Bulletin of Research Institute</i>) Vol. 17, No. 2 pp. 7-86.	070
1991(03)52	‘On the Origin of Indirect Proof’ 桃山学院大学総合 研究所『国際文化論集』 (<i>Intercultural studies</i> , St. Andrew's University), Vol. 5, pp. 107-142.	071
1992(01)53	‘Ο Ζήνων πυθαγορίζει—A Revised-version of ‘Zenon Pythagorizei,’ St. Andrew's University, <i>Bulletin of Re- search Institute</i> , vol. 17.2, 1991.,’ in <i>Pythagorean Phi- losophy</i> , Boudouris (ed.), International Association for Greek Philosophy.	072
1992(02)53	「時と永遠：人間存在基礎論哲学講義より (A Medi- tation on Time and Eternity)」 桃山学院大学総合研 究所『経済経営論集』 (<i>St. Andrew's University, Eco- nomic and business review</i>) Vol. 33, No. 4, pp. 281- 305.	073
1992(03)53	平井啓之，村田全，山川偉也の鼎談「エレアのゼノ ン，その光と影：西欧思想史上のゼノン (Zeno of Elea in the History of the European Thought)」 桃山 学院大学総合研究所『人間科学』 (<i>Human sciences review</i> , St. Andrew's University) Vol. 3. pp. 1-110.	074
1993(01)54	「大学教育の原範型としての一般教育」 (The Gen- eral Education as a Paradigm of University Education) 一般教育学会『一般教育学会誌』 (<i>Journal of the Lib- eral and General Education Society of Japan</i>), vol. 14.2.	075

- 1993(02)54 「エレアのゼノン—その『多』の否定の論証」(Zeno of Elea's Refutation of the Plurality) 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(St. Andrew's University, *Intercultural studies*) vol. 9. 076
- 1993(03)54 「Heiberg 版ユークリッド『原論』第X巻最終定理(付録27)の証明構造について(The Proof-structure of Euclid's *Elementorum libri* X, Appendix 27)」共同研究：ことばと論理Ⅱ, 桃山学院大学総合研究所『総合研究所紀要』(St. Andrew's University, *Bulletin of Research Institute*) Vol. 19, No. 1 pp. 11-23. 077
- 1993(04)54 「パルニデス断片2における「非有」の問題(The Problem of οὐκ ἔστιν in Parmenides' Fragment 2)」共同研究：ことばと論理Ⅱ, 桃山学院大学総合研究所『総合研究所紀要』(St. Andrew's University, *Bulletin of Research Institute*) Vol. 19, No. 1, pp. 25-29. 078
- 1993(05)54 「ユークリッド『原論』第7巻定義4における μέση の概念(The Concept of μέση in Euclid's Elements' Book VII, Definition 4)」共同研究：ことばと論理Ⅱ『総合研究所紀要』(St. Andrew's University, *Bulletin of Research Institute*) Vol. 19, No. 2 pp. 1-10. 079
- 1993(06)54 「エレア学派の哲学と現代思想」(Eleatic Philosophy and the Modern Thought) 村田全編『学問の中の私』玉川大学出版部 pp. 232-261. 080
- 1993(07)54 「ゼウスの正義：綱と秤(Justice of Zeus)」桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(*Intercultural studies*, St. Andrew's University) Vol. 7, pp. 121-160. 081

- 1994(01)55 「ギリシアの医療事情雑感」(A Report of the Medical Care in the Modern Greek Society) 奈良県医師会医学会『奈良県医師会医学会年報』vol. 7.1. 082
- 1994(02)55 「西周『致知啓蒙』に見る西洋形式論理学の本邦への導入について (A Survey of Nishi Amane's Achievements concerning to the Introduction of European Formal Logic into Japanese Academic Circle in the Early Years in Meiji)」共同研究：ことばと論理Ⅱ，桃山学院大学総合研究所『総合研究所紀要』(St. Andrew's University, *Bulletin of Research Institute*) Vol. 19, No. 3 pp. 35-46. 083
- 1994(03)55 「エレアのゼノン：その《多》の否定の論証（Ⅰの1）」(Zeno of Elea: the Argument against Plurality (I)) 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(*Intercultural studies*, St. Andrew's University) Vol. 9, pp. 3-26. 084
- 1994(04)55 「エレアのゼノン：その《多》の否定の論証（Ⅰの2）」(Zeno of Elea: the Argument against Plurality (I-2)) 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(*Intercultural studies*, St. Andrew's University), http://ci.nii.ac.jp/vol_issue/nels/AN1020813X_jp.html Vol. 10, pp. 33-59. 085
- 1995(01)56 「正方形の対角線と辺の線形通約不能性に関するユークリッド以前のアルカイックな証明について」(An Investigation into the Pre-Euclidean Archaic Proof of the Linear Incommensurability between

- Diagonal and Side of a Square) 桃山学院大学『総合
研究所紀要』(St. Andrew's University, *Bulletin of Re-
search Institute*) vol. 21.1. 086
- 1995(02)56 'Aristotle on Justice,' in Boudouris (ed.), *Aristotelian
Political Philosophy*, International Association for
Greek Philosophy. 087
- 1996(01)57 「ギリシアの正義 (GREEK JUSTICE)」 桃山学院大
学総合研究所『人間科学』(*Human sciences review*,
St. Andrew's University) Vol. 10. pp. 1-28. 088
- 1997(01)58 「エレアのゼノン, その著作, 運動論駁に関する史
料 (ZENO OF ELEA: The Works and the Materials of
the Refutation of the Movement) 桃山学院大学総合
研究所『人間科学』(*Human sciences review*, St.
Andrew's University) Vol. 12. pp. 221-252. 089
- 1997(02)58 「エレア学派の哲学とゼノンの逆理: 無限と連続
(The Philosophy of Eleatics and Zeno's Paradoxes, In-
finity and Continuity)」 桃山学院大学総合研究所
『総合研究所報』(St. Andrew's University, *Bulletin of
Research Institute*) Vol. 23, No. 1, pp. 47-59. 090
- 1997(03)58 「パルメニデスとゼノン (Parmenides and Zeno)」
桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(*Inter-
cultural studies*, St. Andrew's University), Vol. 15, pp.
31-60. 091
- 1997(04)58 「プロトス (BPOTOS)」 桃山学院大学総合研究所
『国際文化論集』(*Intercultural studies*, St. Andrew's
University), Vol. 16 pp. 21-41. 092

- 1998(01)59 「大学教育の原範型としての一般教育」(The General Education as a Paradigm of University Education) 『大学教育研究の課題—改革動向への批判と提言』 一般教育学会編, 玉川大学出版部 093
- 1998(02)59 ‘The Mathematical Structure of Zeno’s Paradoxes of Motion’ in Hideya Yamakawa, *Greek Philosophy and the Modern World*, Studies in Greek Philosophy Series, the International center for Greek Philosophy and Culture, Athens, 1998. 094
- 1998(03)59 ‘*Reductio ad absurdum*, On the Origin of Indirect Proof’ in Hideya Yamakawa, *Greek Philosophy and the Modern World*, Studies in Greek Philosophy Series, the International center for Greek Philosophy and Culture, Athens, 1998. 095
- 1998(04)59 ‘On the Notion of Participation in Plato’s Theory of Forms’ in Hideya Yamakawa, *Greek Philosophy and the Modern World*, Studies in Greek Philosophy Series, the International center for Greek Philosophy and Culture, Athens, 1998. 096
- 1998(05)59 ‘Explanatory Notes on the Concept “Initial Situation” or “Original position” in J. Rawls, *A Theory of Justice*, Harvard University Press, 1991’ in Hideya Yamakawa, *Greek Philosophy and the Modern World*, Studies in Greek Philosophy Series, the International center for Greek Philosophy and Culture, Athens, 1998. 097
- 1998(06)59 ‘Aristotle’s theory of Justice and the Modern World’ in

- Hideya Yamakawa, *Greek Philosophy and the Modern World*, Studies in Greek Philosophy Series, the International center for Greek Philosophy and Culture, Athens, 1998. 098
- 1998(07)59 ‘Heraclitus and Chuan-tzi, A Dialogue on the Unity of Opposites between East and West,’ in H. Yamakawa, *Greek Philosophy and the Modern World*, Studies in Greek Philosophy Series, International Center for Greek Philosophy and Culture, pp. 184. 099
- 1998(08)59 ‘Natural and non-natural aspects in contemporary medical practices from the Hippocratic and traditional Greek viewpoint’ in K. Boudouris (ed.), *Philosophy and Medicine*, vol. II, Ionia Publications, Athens, pp. 191-200. 100
- 1999(01)60 「討議 始原としてのギリシア／山川偉也＋野家啓一」『現代思想』vol. 99-8. pp. 66-93.
最初の科学革命／コスモスの生成／自然の秩序と生存の秩序／ヘレニズムとヘブライズム／ギリシアの論証精神／ゼノンの逆理のパズル解き／大森荘蔵とゼノン／過去と未来の制作／科学のパラダイム変換／哲学のパラダイム変換／無知の無知から無知の知へ／恐るべき問い 101
- 1999(02)60 The Logic of Justice in Aristotle’s *Nicomachean Ethics* Book V 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(*Intercultural studies*, St. Andrew’s University), Vol. 19, pp. 29-43. 102
- 1999(03)60 ‘The Environment as the Place of Life: Presocratics’

	Viewpoint’ in K. Boudouris & K. Kalimtzis (eds.), <i>Philosophy and Ecology</i> , vol. II, Ionia Publications, Athens, pp. 225-234.	103
1999(04)60	‘Τὸ μόνιμο καὶ τὸ παρερχόμενο’ 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(<i>Intercultural studies</i> , St. Andrew’s University), Vol. 20 pp. 21-34.	104
1999(05)60	「悲劇『メデシア』とギリシア人の運命観」『日本ギリシア協会報』vol. 90. Japan-Greece Society, pp. 14-15.	105
2000(01)61	‘ARCHAIC SMILE: A COMPARATIVE STUDY OF GREEK AND JAPANESE SCULPTURE’ 桃山学院大学総合研究所『人間科学』(<i>Human sciences review</i> , St. Andrew’s University) Vol. 20. pp. 299-324.	106
2000(02)61	「世界市民の論理と倫理 (I)」桃山学院大学総合研究所『総合研究所紀要』(St. Andrew’s University, <i>Bulletin of Research Institute</i>) vol. 26.1.	107
2000(03)61	‘A Comparative Study between Greek and Japanese Artistic Expressions’ in K. Boudouris (ed.), <i>Greek Philosophy and the Fine Arts</i> , vol. II, Ionia Publications, Athens 2000, pp. 249-260.	108
2000(04)61	‘Parmenides and Nagarjuna on Truth’ in K. Boudouris (ed.), <i>Greek Philosophy and Epistemology</i> , vol. I, Ionia Publications, Athens, 2000, pp. 203-222.	109
2000(05)61	「パルメニデスとナーガールジュナ (PARMENIDES AND NAGARJUNA)」桃山学院大学総合研究所『国際文化論集—藤澤道郎教授退任記念号』(<i>Inter-</i>	

- cultural studies*, St. Andrew's University), Vol. 21. pp. 269-292. 110
- 2000(06)61 'An Environmental Approach through the Presocratics, Plato, and Nishida' 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(*Intercultural studies*, St. Andrew's University), Vol. 22 (文学部創設10周年記念号) pp. 43-59. 111
- 2000(07)61 「教養教育カリキュラムをめぐる具体的提案」『新たな教養教育の創出をめざして—大学における教養教育の現状と将来—』教養教育カリキュラム研究開発協力者会議 (国際基督教大学, 東海大学, 桃山学院大学, 大阪市立大学, 東北大学, 京都工芸繊維大学, 広島大学, 京都大学) ; pp. 113-114. 112
- 2000(08)61 「わが国における教養教育をめぐる高等教育性政策, その批判」『新たな教養教育の創出をめざして—大学における教養教育の現状と将来—』教養教育カリキュラム研究開発協力者会議 (国際基督教大学, 東海大学, 桃山学院大学, 大阪市立大学, 東北大学, 京都工芸繊維大学, 広島大学, 京都大学) pp. 118-128. 113
- 2001(01)62 'One and Many in Plato's *Laws*,' 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(*Intercultural studies*, St. Andrew's University), Vol. 24, pp. 3-26. 114
- 2002(02)63 「ギリシア哲学の視座転換 クリストス・エヴァンゲリウー教授の横顔 (Re-evaluation of "Greek Philosophy, A Profile of Prof. Christos Evangeliou)」桃山学院大学総合研究所『人間科学』(*Human sciences*

	<i>review</i> , St. Andrew's University) vol. 23. pp. 143-157.	115
2002(03)63	‘The Double Truth in Parmenides and Nagarjuna,’ 『阪南論集—故松雄力雄教授追悼論文集』 (<i>Hannan Ronshu</i> , The Society of Hannan University), vol. 37.2.	116
2002(04)63	‘Order, Harmony, and Justice: The Greek Conception of the Environment’ in T. M. Robinson and L. Westra (eds.), <i>Thinking about the Environment, Our debt to the Classical and medieval Past</i> , Lexington Books, 2002, pp. 15-24.	117
2002(05)63	‘The Incommensurability of Philosophical Communication in Pato's Laws’ in K. Boudouris and J. Poulakos (eds.), <i>The Philosophy of Communication</i> , vol. I, Ionia Publications, Athens, 2002, pp. 185-194.	118
2003(01)64	‘Parmenides and Nagarjuna on Dual Truth’ 桃山学院大学総合研究所 『人間科学』 (<i>Human sciences review</i> , St. Andrew's University) Vol. 24. pp. 219-240.	119
2003(02)64	‘The Origin of Cosmopolitanism,’ 桃山学院大学総合研究所 『桃山法学』 (<i>St. Andrew's University law review</i>) 創刊号. Vol. 1, pp. 413-494.	120
2003(03)64	‘Socrates Mainomenos: Cynics and Stoics on Polis and Cosmopolis’ in K. Boudouris (ed.), <i>Polis and Cosmopolis: Problems of a Global Era</i> , vol. II, Ionia Publications, Athens 2003, pp. 177-202.	121
2003(04)64	‘THE PRINCIPLE OF ISOMORPHIC PROJECTION IN PLATO'S PHILOSOPHY’ 桃山学院大学総合研究所 『国際文化論集—赤瀬雅子教授退任記念号』	

- (*Intercultural studies*, St. Andrew's University, Special Issue Dedicated to Professor Masako AKASE), Vol. 29, pp. 139-182. 122
- 2004(01)65 'Philosophy as Self-search' in K. Boudouris (ed.), *Conceptions of Philosophy. Ancient and Modern*, Ionia Publications, Athens 2004, pp. 396-403. 123
- 2005(01)66 'Matrix of Truth, the Good, and Beauty,' 桃山学院大学総合研究所『総合研究紀要』(St. Andrew's University, *Bulletin of Research Institute*) Vol. 31, No. 1, pp. 33-44. 124
- 2005(02)66 'ZENO'S FOUR PARADOXES AGAINST MOTION,' 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』(*Intercultural studies*, St. Andrew's University) Vol. 32, pp. 67-150. 125
- 2005(03)66 'ZENO'S SECOND PARADOX AGAINST MOTION, THE ACHILLES' 桃山学院大学総合研究所『桃山学院大学人間科学』(*Human sciences review*, St. Andrew's University) Vol. 29. pp. 23-35. 126
- 2005(04)66 「『もしもしかめよ』考」(A Study of the Song "Mosi mosi Kame yo) 桃山学院大学総合研究所『桃山学院大学人間科学』(*Human sciences review*, St. Andrew's University) Vol. 29. pp. 1-21. 127
- 2006(01)67 'Diogenes of Sinope's Cosmopolitan Way of Life and its Logical Structure' in K. Boudouris (ed.), *The Philosophy of Culture*, vol. II, Ionia Publications, Athens 2006, pp. 238-251. 128

2007(01)68	「アリストテレスとディオゲネス (ARISTOTLE AND DIOGENES)」 桃山学院大学総合研究所『総合研究所紀要』 (St. Andrew's University, <i>Bulletin of Research Institute</i>) Vol. 33, No. 1, pp. 129-168.	129
2007(02)68	「シノペ：通貨変造事件 (DIOGENES THE COUNTERFEITER)」 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集』 (<i>Intercultural studies</i> , St. Andrew's University), Vol. 36, pp. 77-144.	130
2007(03)69	‘Cynic Justice’ in K. Boudouris (ed.), <i>Values and Justice in the Global Era</i> , Vol. I, Ionia Publications, Athens 2007, pp. 183-192.	131
2008(01)69	‘Order, Harmony and Justice’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , University Press of America pp. 3-18.	132
2008(02)69	‘Ehrfurcht vor dem Leben’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , University Press of America pp. 13-15.	133
2008(03)69	‘Self-search by Heraclitus and Chuang-tzu’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , University Press of America pp. 19-32.	134
2008(04)69	‘Invisible Life and Death’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , University Press of America pp. 33-41.	135
2008(05)69	‘Hippocrates in Japan’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , University Press of America pp. 42-46.	136

- 2008(06)69 ‘The Origin of Indirect Proof’ in H. Yamakawa, *Visible and Invisible in Greek Philosophy*, University Press of America pp. 47-64. 137
- 2008(07)69 ‘Dual Truth, Parmenides and Nāgārjuna’ in H. Yamakawa, *Visible and Invisible in Greek Philosophy*, University Press of America pp. 67-79. 138
- 2008(08)69 ‘Introduction to Zeno’s Paradox’ in H. Yamakawa, *Visible and Invisible in Greek Philosophy*, University Press of America pp. 81-94. 139
- 2008(09)69 ‘The First Layer of Zeno’s Four Paradoxes’ in H. Yamakawa, *Visible and Invisible in Greek Philosophy*, University Press of America pp. 95-126. 140
- 2008(10)69 ‘Zeno and Bergson against Motion’ in H. Yamakawa, *Visible and Invisible in Greek Philosophy*, University Press of America pp. 127-146. 141
- 2008(11)69 ‘Two Geometrical Scenes’ in H. Yamakawa, *Visible and Invisible in Greek Philosophy*, University Press of America pp. 149-157. 142
- 2008(12)69 ‘Plato’s Theory of Recollection’ in H. Yamakawa, *Visible and Invisible in Greek Philosophy*, University Press of America pp. 159-173. 143
- 2008(13)69 ‘Dialectic and Mathematics in Plato’s Republic’ in H. Yamakawa, *Visible and Invisible in Greek Philosophy*, University Press of America pp. 175-202. 144
- 2008(14)69 ‘One and Many in Plato’s *Laws*’ in Plato’s *Republic* in H. Yamakawa, *Visible and Invisible in Greek Philoso-*

	<i>phy</i> , <i>University Press of America</i> pp. 201-217.	145
2008(15)69	‘Political Animal’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , <i>University Press of America</i> pp. 222-245.	146
2008(16)69	‘Madden Socrates’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , <i>University Press of America</i> pp. 247-278.	147
2008(17)69	‘Cynic Justice’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , <i>University Press of America</i> pp. 279-288.	148
2008(18)69	Matrix of the Good’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , <i>University Press of America</i> pp. 291-301.	149
2008(19)69	‘Archaic Smile’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , <i>University Press of America</i> pp. 303-319.	150
2008(20)69	‘Time and Eternity’ in H. Yamakawa, <i>Visible and Invisible in Greek Philosophy</i> , <i>University Press of America</i> pp. 321-328.	151
2008(21)69	「古代ギリシアのコスモロジー」(Ancient Greek Cosmology) 桃山学院大学総合研究所『人間科学—生瀬克己教授追悼号』(<i>Human sciences review</i> , St. Andrew’s University) vol. 35.	152
2009(01)70	「ラウリオン銀山についての覚書—『シノペー通貨変造事件』(『国際文化論集』vol. 36) に対する補注」 (The Silver Mines of Lavrio, A Supplementary Note to	

- ‘Diogenes the Counterfeiter,’ *Intercultural studies*, St. Andrew’s University), Vol. 36.) 桃山学院大学総合研究所『国際文化論集—山川偉也教授退任記念号』(Special Issue Dedicated to Prof. H. Yamakawa, *Intercultural studies*, St. Andrew’s University) vol. 39. 153
- 2009(02)70 「アルカイック・スマイル」(Archaic Smile) 桃山学院大学総合研究所『人間科学—松永俊男教授退任記念号』(Special Issue Dedicated to Prof. T. Matsunaga, *Human sciences review*, St. Andrew’s University) vol. 36. 154

書 評

- 1973(01)34 「ヤーコプ・フォン・ユクスキュル, ゲオルク・クリサート著, 日高敏隆・野田保之訳『生物から見た世界』(思索社, pp. xxii+307, 昭和48年6月30日発行) 書評」『阪南論集』(*Hannan Ronshu*) vol. 9.3. 155
- 1990(01)51 「古典文献学と数学史の双方に精通—佐藤徹『アルキメデス 方法』書評」『図書新聞』vol. 2006 (1990/5/26) 156
- 1992(01)53 「天野郁夫著『日本の大学像を求めて』玉川大学出版部1991年書評」一般教育学会『一般教育学会誌』vol. 14.2 157

学会に関する報告

- 1987(01)48 「第三回国際哲学シンポジウムに出席して」『理想』vol. 636 158

1988(01)49	「第3回国際哲学シンポジウムに出席して」日本西洋古典学会『西洋古典学研究』vol. xxxvi, 岩波書店	159
2001(01)62	「第12回国際ギリシア哲学会に出席して (上)」『日本ギリシア協会報』vol. 94. Japan-Greece Society, pp. 7-8.	160
2002(02)63	「第12回国際ギリシア哲学会に出席して (下)」『日本ギリシア協会報』Japan-Greece Society, vol. 95 pp. 8-9.	161

辞典項目執筆

1998(01)59	「コーエン 二次元の人間」『社会学文献事典』弘文堂.	162
2004(01)65	「A・コーエン『二次元の人間』」『文化人類学文献事典』弘文堂.	163

論文翻訳および解題・注釈

1964(01)25	「プロティノス『二種の質料について』(Plotinus, II4 Περὶ τῶν δύο ὑμῶν, <i>Enneades</i> III7)」『同志社哲学』(Societas Philosophiae Doshisha, <i>Doshisha Tetugaku</i>) vol. 9.	164
1974(01)35	「プロティノス『永遠について [III 7 (45), 1-6]』(Plotinus, Περὶ αἰώνος καὶ χρόνου, <i>Enneades</i> II4)」『阪南論集』(<i>Hannan Ronshu</i> , The Society of Hannan University), vol. 9.5.	165
1975(01)36	「クリストファー・ジル『ソクラテスの死』(Christopher Gill, 'Death of Socrates')」『阪南論集』(<i>Hannan</i>	

- Ronshu, The Society of Hannan University), vol. 10.4. 166
- 1977(01)38 「アンデルス・ウエドベリ『プラトンの数理哲学』
(Anders Wedberg, Plato's Philosophy of Mathematics,
Almqvist & Wiksell, Stockholm, 1955) 日本語版序文
『人間とアイデア』 pp. 277-287. 167
- 1987(01)48 ブドウリス「ヘラクレイトスと自己認識」 翻訳
(Translation of K. Boudouris, Heraclitus and Self-
knowledge)」 桃山学院大学総合研究所『総合研究
所報』(St. Andrew's University, *Bulletin of Research
Institute*) Vol. 13, No. 2, pp. 47-61. 168
- 1988(01)49 「K・ブドウリス『ソクラテスの死』」(Translation
and Commentary of K. Boudouris, 'O Sokrates kai o
Thanatos') [山川偉也編著]『人間—その生死の位相』
世界思想社, 1988年. 169
- 1990(01)51 「オデュッセアス・エリティス『アクシオン・エス
ティ』 第一部「創世記」: 翻訳・解題・詩句注釈
(Odysseus Elytis' *To Axion Esti*, Part One "Genesis":
Translation with introduction and commentary)」 桃
山学院大学総合研究所『人間科学(創刊号)』(*Human
sciences review*, St. Andrew's University) Vol. 1, pp.
103-139. 170
- 1991(01)52 「オデュッセアス・エリティス『アクシオン・エス
ティ』 第三部「讃歌」: 翻訳・解題・詩句注釈
(Translation and Commentary of Odysseas Elytis, *To
Axion Esti*, Part Three "Gloria")」 桃山学院大学総合
研究所『人間科学』(*Human sciences review*, St.

- Andrew's University) Vol. 2. pp. 83-122. 171
- 1992(01)53 「オデュッセアス・エリティス『アクシオン・エスティ』第二部「受難曲」第一：翻訳・解題・詩句注釈 (Translation and Commentary of Odysseas Elytis, *To Axion Esti*, Part Two “ΤΑ ΠΑΘΗ” 1)」 桃山学院大学総合研究所『人間科学』(*Human sciences review*, St. Andrew's University) Vol. 3. pp. 191-236. 172
- 1992(02)53 「オデュッセアス・エリティス『アクシオン・エスティ』第二部『受難曲』第二：翻訳・解題・詩句注釈」 (Translation and Commentary of Odysseas Elytis, *To Axion Esti*, Ta Pathi) 桃山学院大学総合研究所『人間科学』(*Human sciences review*, St. Andrew's University) vol. 4. 173
- 1993(01)54 「オデュッセアス・エリティス『アクシオン・エスティ』第二部「受難曲」第二：翻訳・解題・詩句注釈 (Translation and Commentary of Odysseas Elytis, *To Axion Esti*, Part Two “ΤΑ ΠΑΘΗ” 2)」 桃山学院大学総合研究所『人間科学』(*Human sciences review*, St. Andrew's University) Vol. 5. pp. 129-163. 174
- 1994(01)55 「ニコス・カザンツァキス『わが旅—日本一九三五年 (ΝΙΚΟΣ ΚΑΖΑΝΤΖΑΚΗΣ, ΤΑΞΔΕΥΟΝΤΑΣ ΙΑΠΩΝΙΑ-ΚΙΝΑ)』」 桃山学院大学総合研究所『人間科学』(*Human sciences review*, St. Andrew's University) Vol. 6. pp. 146-117. 175
- 1994(02)55 「ニコス・カザンツァキス(NΙΚΟΣ ΚΑΖΑΝΤΖΑΚΗΣ)『わが旅—日本一九三五年 (ΤΑΞΔΕΥΟΝΤΑΣ-

- ΙΑΠΩΝΙΑ-KINA)』(承前)」桃山学院大学総合研究所『人間科学』(*Human sciences review*, St. Andrew's University) Vol. 7. pp. 112-191. 176
- 1997(01)58 「T・M・ロビンソン『パルメニデス再訪』」(T.M. Robinson, 'Parmenides Revisited'): ことばと論理Ⅱ, 桃山学院大学総合研究所『総合研究所紀要』(St. Andrew's University, *Bulletin of Research Institute*) Vol. 22, No. 2 pp. 27-36. 177
- 1997(02)58 「T・M・ロビンソン『実在の自己表現』」(T.M. Robinson, 'Self-Expression of the Real') 桃山学院大学総合研究所『キリスト教論集』(*The St. Andrew's University Journal of Christian studies*, vol. 32. 178

学 会 発 表 論 文

- 1987(01)48 'Aristotle's Theory of Justice and the Modern World,' The Conference Session in the Third International Symposium (27-30 May) under the Auspices of the Greek Philosophical Society in Athens on the Topics of "Plato's and Aristotle's Conception of Justice in Relation to the Modern and Contemporary Theories of Justice," Athens University, May. 179
- 1988(01)49 'Heraclitus and Chuang-tzi: a dialogue on the unity of opposites between East and West,' The First Conference of the International Association for Greek Philosophy under the title of *Ionian Philosophy*. Pythagorion, Samos. 27-31 August. 180

1990(01)51	‘Socrates in the Age of Artificial Intelligence’; the Second International Association for Greek Philosophy on the topic of ‘THE PHILOSOPHY OF SOCRATES, Samos, 22-28 August 1990.	181
1991(01)52	‘Ο Ζήνων πυθαγορίζει’; the Third International Conference of Greek Philosophy on Pythagorean Philosophy, Samos, August 22-27.	182
1992(01)53	‘Περὶ Δικαιοσύνης,’ The Fifth Seminar for Greek Philosophy on the Topic of “Aristotelian Political Philosophy,” Archaeological Site of Plato’s Academia and the Pnyx, Athens, 21 May 1992.	183
1994(01)55	‘Aristotle on Justice’; the Sixth International Conference of Greek Philosophy on the Topic of “Aristotelian Political Philosophy,” Ierissos, 22-27 August.	184
1994(02)55	‘On Justice and Equity’; Sixth Weekly Philosophy Seminar of Greek Philosophy on the Topic of “Greek Moral Philosophy: The Aristotelian Moral Philosophy. Archaeological Site of Plato’s Academy and the Pnyx, Athens 23 May 1994.	185
1995(01)56	「ゼノンの逆理とエレア学派の哲学」, 第28回日本科学哲学会 (埼玉大学共通研究棟 11月20日 14:15-16:30) 『ワークショップⅢ (A会場), ゼノンの逆理をめぐる』	186
1997(01)58	Plato and Ecology’; the 10th Weekly Philosophy Seminar of Greek Philosophy on the Topic of “Man and Nature” opened at the archaeological site of Plato’s	

	Academia, Athens, 25 May 1997.	187
1997(02)58	‘Natural and Unnatural Aspects in the Contemporary medical Practices and Ideals from the Traditional Greek Viewpoint’; the 9 th th International Conference of Greek Philosophy on the Topic of “Philosophy and Medicine”; Kos-Kalymnos 20-27 August.	188
1998(01)59	‘The Environment as the Place of Life: Pre-socratics, Plato and Nishida’; the 10th Conference of Greek Philosophy on Greek Philosophy, August 1998: Philosophy and Ecology: Greek Philosophy and the Tenth International Conference on the Topic of “Philosophy and Ecology.” Pythagorion, Samos, Fourni, 23-28 August.	189
1999(01)60	‘A Comparative Study of the Artistic Expressions of Greek and Japanese Cultures’; the 11th Conference of Greek Philosophy on the Topic of “Greek Philosophy and the Fine Arts.” Mithymna, Lesbos, 20-27 August.	190
2000(01)61	‘Parmenides and Nagarjuna’; the 12th Conference of Greek Philosophy on the Topic of “The Quest for Truth.” Samos-Patmos, 20-27 August.	191
2001(01)62	‘Plato’s Conception of the Incommensurability of Philosophical Communication’; the 13th Conference of Greek Philosophy on the Topic of “The Philosophy of Communication.” Rhodes-Lindos 18-25 August.	192
2002(01)63	‘The Legend of Socrates <i>Mainomenos</i> ’; the 14th Conference of Greek Philosophy on the Topic of “Polis and	

	Cosmopolis: Problems of a Global Era.” Samos 2-8 August.	193
2003(01)64	‘Two Geometrical Scenes’; The 14th International Symposium of Philosophy at Pyrgos, in the prefecture of Elia, Greece, July 26-31, 2003, on the topics: Rationalisim in the Greek Tradition.	194
2003(02)64	‘Philosophy as Self-search’; the 15th Conference of Greek Philosophy on the Topic of “Conceptions of Philosophy: Ancient and Modern.” Ouranopolis, 1-7 August.	195
2004(01)65	‘Philosophy as an Original Matrix of the Good’; the First World Olympic Congress of Greek Philosophy on the Topic of “Philosophy, Competition and the Good Life.” Athens-Spetses 27th June-4th July.	196
2005(01)66	‘Logical Structure of Diogenes of Sinope’s Cosmopoliticism’; the 17th International Conference of Greek Philosophy on the Topic of “The Philosophy of Culture in the Age of Globalization.” Samos-Patmos: 1-7 August.	197
2006(01)67	‘Diogenes of Sinope’s Cosmopolitan Way of Life and its Logical Structure’; the 18th International Conference of Greek Philosophy on the Topic of “Values and Justice in the Global Era.” Cavala-Thasos-Abdera, 20-27 July.	198
2007(01)68	‘Cynic Justice’; the 19th International Conference of Greek Philosophy on the Topic of “Paideia, Education	

	in the Global Era.” Pythagorion, Samos, 15-21 20-27 July.	199
2008(01)69	‘Back to Zeno’s Paradoxes’; the 20th International Conference of Greek Philosophy on the Topic of “Greek Philosophy and its Relevance to Issues of Our Age”; Platanias,-Chania, Crete, July 12-18.	200

雑 篇

1959(01)20	「現代詩の位置とリズムの重要性」『火山帯』創刊号 pp. 5-7.	201
1959(02)20	「塔」, 「詩についての小論—叙事詩への仮説—」『同志社文学』 vol. X, pp. 36-42; 42-48. [195/230]	202
1960(01)21	「三馬さんの詩について」「放浪」「海への悲歌」『火山帯』 vol. 3, pp. 13-14; 16-17; 25-27.	203
1960(02)21	「夜の合唱」『火山帯』 vol. 2 pp. 12-19.	204
1961(01)22	「アケローン序曲」「R. M. リルケに関して」『同志社文学』 vol. 13, pp. 37-40; 92-99.	205
1984(01)45	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(1)—終わりからの始まり—」桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』 vol. 26.	206
1984(02)45	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(2)—テッサロニキのアクロポリスで「荒城の月」を歌う—」桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』 vol. 27.	207
1984(03)45	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(3)—わが親愛なる老人たち, およびギリシア語授業風景—」桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』 vol. 28.	208

1985(01)46	「空襲」(詩)『十五年戦争の証言』桃山学院大学有志の会	209
1985(02)46	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(4)—テッサロニキからアテネへ—」桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』vol. 30.	210
1985(03)46	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(5)—哲学の始原を求めて1 (トロイとクラゾメナイ)—」桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』vol. 31.	211
1985(04)46	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(6)—哲学の始原を求めて2 (エフェソス)—」桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』vol. 32.	212
1985(05)46	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(7)—哲学の始原を求めて3 (ミレトスの劇場跡にて)—」桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』vol. 33.	213
1985(06)46	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(8)—哲学の始原を求めて4 (ディデユマイオン)—」桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』vol. 34.	214
1986(01)47	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(9)—クシャダスからサモスへ, そしてピュタゴラスの島にて—」桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』vol. 35.	215
1986(02)47	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(10)—アトランティス大陸物語—」桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』vol. 36.	216
1986(03)47	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(11)—スパルタからオリュンピアへ—」桃山学院大学総合研究所『総	

	合研究所ニュース』 vol. 37.	217
1986(04)47	「ヘラス讃歌—ギリシア留学記—(12)—その最終回—」 桃山学院大学総合研究所『総合研究所ニュース』 vol. 38.	218
1988(01)49	「神の渚にて」『世界思想』世界思想社, vol. 15.	219
1990(01)51	「アテネ—アクロポリスを中心に」『古代地中海世界 三千年の旅』 pp. 12-31.	220
1990(02)51	「アテネのアゴラとソクラテス」『古代地中海世界三 千年の旅』 pp. 39-58.	221
1990(03)51	「デルフォイのアポロンとその神託」『古代地中海世 界三千年の旅』 pp. 67-79.	222
1990(04)51	「スパルタからオリュンピアへ」『古代地中海世界三 千年の旅』 pp. 92-102.	223
1990(05)51	「トロイ物語」『古代地中海世界三千年の旅』 pp. 129- 147.	224
1990(06)51	「ベルガマー古代ベルガモン」『古代地中海世界三千 年の旅』 pp. 149-165.	225
1990(07)51	「ミレトス—タレスの声」『古代地中海世界三千年の 旅』 pp. 180-188.	226
1990(08)51	「プリエネ」『古代地中海世界三千年の旅』 pp. 180- 188.	227
1990(09)51	「エフェソス—アルテミシオンを中心に」『古代地中 海世界三千年の旅』 pp. 189-210.	228
1990(10)51	「クラロス—アポロンの聖域とその神託」『古代地中 海世界三千年の旅』 pp. 218-224.	229
1990(11)51	「テオス—イオニアの芸能人ギルド都市」『古代地中	

	海世界三千年の旅』 pp. 211-217.	230
1990(12)51	「アクラガスのエムペドクレス」『古代地中海世界三千年の旅』 pp. 241-248.	231
1990(13)51	「セリヌスに寄せる七連七句」『古代地中海世界三千年の旅』 pp. 249-252.	232
1990(14)51	「セリヌンテ」『古代地中海世界三千年の旅』 pp. 255-267.	233
1991(01)52	「ピュタゴラスの徒， 仏を刻む」『大学時報』 vol. 40-218, p. 135.	234

2009年 3 月31日現在